

2017年10月28日(土曜日) 9:15-18:20(予定)

| | | | |
|--|--|--|----------------|
| 9:15- | 開会の挨拶 | 佐藤昌司(第14回日本周産期メンタルヘルス学会学術集会 大会長) | 7階 大会議室 |
| 9:20-10:40 | ワークショップ① | <p>「地域におけるメンタルヘルス事業のとりくみ」</p> <p>座長; 鈴宮寛子(元島根県健康福祉部/雲南保健所) 座長; 金川武司(大阪府立病院機構 大阪母子医療センター)</p> <p>島根県の妊娠期からの切れ目のない相談・支援の取組 演者; 鈴宮寛子(元島根県健康福祉部/雲南保健所)</p> <p>大分県における周産期メンタルヘルスケア体制の整備事業「大分トライアル」 演者; 岩永成晃(大分県周産期医療協議会/岩永レディスクリニック)</p> <p>大阪府における妊産婦の支援事業 演者; 金川武司(大阪府立病院機構 大阪母子医療センター)</p> | 7階 大会議室 |
| 10:50-11:40 | 基調講演 | <p>座長; 吉田敬子(メンタルクリニックあいりす 院長)</p> <p>「 Quo Vadis 」 演者; 中野仁雄(九州大学 名誉教授)</p> | 7階 大会議室 |
| 11:50-12:50 | ランチョンセミナー 本セミナーは、 医療関係者向けの セミナーです | <p>座長; 宗田聡(広尾レディース 院長)</p> <p>「子宮内環境と胎児の発達」 演者; 諸隈誠一(九州大学環境発達医学研究センター 特任准教授)</p> | 6階 研修室 |
| <p>ランチョンセミナー終了後、7階大会議室(メイン会場)で総会・評議員会を行います。 日本周産期メンタルヘルス学会の正会員・評議員・理事の皆様はご出席をお願いいたします。</p> | | | |
| 13:00-13:20 | 総会・評議員会 | 正会員(評議員・理事を含む)は、必ずご出席ください | 7階 大会議室 |
| 13:30-14:30 | 招聘講演 | <p>座長; 岡野禎治(日本周産期メンタルヘルス学会 理事長/ 三重大学保健管理センター 教授)</p> <p>「メンタルヘルスは周産期こそ最も重要な時期」 演者; 木下勝之(日本産婦人科医会 会長/成城木下病院 理事長)</p> | 7階 大会議室 |
| 14:40-15:40 | ポスター発表 詳細は、 ポスター発表一覧で ご確認ください | <p>セッションごと、座長を設けての発表と質疑を行います。発表3分・質疑3分</p> <p>セッション①「研究・調査発表」 座長; 竹内崇(東京医科歯科大学医学部附属病院精神科)</p> <p>セッション②「活動報告」 座長; 宗田聡(広尾レディース)</p> <p>セッション③「産後の課題・対応」 座長; 清野仁美(兵庫医科大学精神科神経科学講座)</p> | 6階 研修室 他 |

| | | | |
|-------------|---------|---|------------|
| | | <p>セッション④ 「産後対人関係障害予防介入プログラム」 座長；鈴木利人（順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院メンタルクリニック）</p> <p>セッション⑤ 「心理支援」 座長；富田拓郎（中央大学文学部心理学専攻）</p> <p>セッション⑥ 「症例提示」 座長；玉木敦子（神戸女子大学看護学部）</p> | |
| 15:50-18:20 | シンポジウム① | <p>「どうしたら産後うつ病を減らせるか？」</p> <p>座長；山下洋（九州大学病院子どものこころの診療部） 座長；牧野真太郎（順天堂大学医学部産婦人科）</p> <p>産後うつ病予防のエビデンスを日常の臨床にどのように適用するか 演者；安田貴昭（埼玉医科大学総合医療センターメンタルクリニック）</p> <p>どうしたら産後うつ病を減らせるか？ －早期介入とリスク因子軽減の環境作り－ 演者；西郡秀和（東北大学病院周産母子センター）</p> <p>産後の抑うつ症状の臨床経過からみた予防的介入の検討 演者；山下洋（九州大学病院子どものこころの診療部）</p> <p>産後うつ病予防プログラムの有効性：多施設共同研究の成果 演者；北村俊則（北村メンタルヘルス研究所／こころの診療科きたむら医院 ／北村メンタルヘルス学術振興財団）</p> <p>産後うつ病の予防に対する妊娠期からの看護介入に関する研究 －カルガリー家族看護モデルに基づく家族機能に焦点をあてた面接の効果－ 指定発言；新井陽子（北里大学看護学部生涯発達看護学）</p> | 7階 大会議室 |
| 18:30- | 懇親会 | | 6階 研修室 |

2017年10月29日(日曜日) 9:00-15:30(予定)

| | | | |
|-------------|----------|--|------------|
| 9:00-10:20 | ワークショップ② | <p>「緊急事態への対応 - 実例に沿って -」</p> <p>座長；桑田知之（自治医科大学附属さいたま医療センター 産婦人科・周産期科） 座長；笠井靖代（日本赤十字社医療センター産婦人科）</p> <p>緊急事態への対応 産褥精神病 - 事例に沿って -</p> <p>演者；岡野禎治（三重大学保健管理センター）</p> <p>不妊治療後妊娠で児への愛着障害をきたした1例</p> <p>演者；佐藤昌司（大分県立病院総合周産期母子医療センター）</p> <p>周産期における希死念慮・自殺企図への対応：模擬事例を用いた検討</p> <p>演者；松長麻美（こころの診療科きたむら医院／北村メンタルヘルス研究所／ 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）</p> | 7階 大会議室 |
| 10:20-10:50 | マラソン応援 | 第37回大分国際車いすマラソン大会 応援 | |
| 11:00-12:20 | 教育講演 | <p>座長；鈴木利人（順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院メンタルクリニック 教授／ 順天堂大学大学院医学系研究科精神・行動科学分野 教授）</p> <p>「産後ボンディング障害：総論」</p> <p>演者；北村俊則（北村メンタルヘルス研究所 所長／ こころの診療科きたむら医院 院長／ 北村メンタルヘルス学術振興財団 代表理事）</p> | 7階 大会議室 |
| 12:20-13:30 | 休憩（昼食） | ランチョンセミナーはありません。 | |
| 13:30-15:30 | シンポジウム② | <p>「周産期メンタルヘルス関連ガイドライン／マニュアルの活用」</p> <p>座長；相良洋子（さがらレディスクリニック） 座長；新井陽子（北里大学看護学部生涯発達看護学）</p> <p>「産婦人科診療ガイドライン・産科編 2017」における周産期メンタルヘルス</p> <p>演者；鈴木俊治（葛飾赤十字産院）</p> <p>「妊産婦メンタルヘルスケアマニュアル」の活用</p> <p>演者；相良洋子（さがらレディスクリニック）</p> <p>周産期メンタルヘルスコンセンサスガイド 2017 の使い方</p> <p>演者；渡邊博幸（木村病院／千葉大学社会精神保健教育研究センター）</p> <p>ガイドライン／マニュアルを活用した支援の実際</p> <p>演者；新井陽子（北里大学看護学部生涯発達看護学）</p> | 7階 大会議室 |
| 15:30- | 閉会の挨拶 | | 7階 大会議室 |